

ATC施設利用・共同開発研究申請書(□新規 ■継続 □変更)

国立天文台先端技術センター センター長 殿

平成 31 年 2 月 28 日

下記のとおり施設利用を申請します。

①代表者氏名： 宮田隆志		④ 連絡先：(E-mail)	
② 所属機関 / 部局 東京大学天文学教育研究センター		(電話)	
③ 職名 又は 学年 教授		(FAX)	
⑤ 研究課題名： 地上大型望遠鏡用中間赤外線観測装置MIMIZUKUの開発			
⑥ 研究課題および施設利用の目的		URL (省略可): http://www.ioa.s.u-tokyo.ac.jp/TAO/mimizuku	
我々は地上から中間赤外線を観測する装置MIMIZUKUの開発を行っている。この装置は従来装置に比べて広い観測波長(2-38 μ m)を有しており、2視野同時観測による高精度測光も可能である。本装置の開発実験は主に東京大学の施設にて行うが、各種測定やユニット実験、あるいは高精度が必要となる部品の開発にATCの施設を利用したい。			
⑦ 希望利用期間:H 31年4月 1日 ~ H 32年 3月31日(継続使用の場合は、一年毎の更新が必要です。)			
⑧ 利用者およびその連絡先(電話番号、E-Mail)			
先端技術センターの関連職員の氏名を記入。(該当者がいない場合は記入不要)			
利用設備の申請 : 使用する項目にチェック(☑ or ■)を入れてください。			
□ メカニカルエンジニアリングショップ 業務依頼の内容を具体的に裏面に記入してください。	□ 設計	□ 実験スペース	__ × __ m ²
	■ 工作依頼	□ 電源の使用	100V, __A, __口
	□ 測定・評価		200V, __A, __口
	■ 超精密	□ クレーンの利用	この欄に利用クレーンの規模を記入して下さい。
□ オプティカルショップ	測定器の予約はWebを利用して下さい。	□ 特定化学物質	この欄に物質名を記入して下さい。
□ スペースチャンバーショップ 裏面に作業内容を記入してください	□ 大型スペースチャンバ □ 中型真空チャンバ □ 小型真空チャンバ □ その他()	□ 有機溶剤	この欄に使用する溶剤の種類を記入してください。持ち込む場合は、別途届出用紙に記入して提出してください。
		□ 高圧ガス	別途届出用紙に記入して提出。
□ 特殊蒸着・超微細加工ユニット 裏面に依頼内容を記載してください。	□ 特殊蒸着	□ 液体窒素: xx l/月	□ 乾燥窒素
	□ 微細加工	□ 液体ヘリウム: xx l/月	ここに推定月使用料を記入して下さい。
□ クリーンルーム (CR) 裏面に作業内容を記入して下さい	□ 大型CR(クラス1,000) □ 中型CR(クラス10,000) □ 小型CR(クラス10,000)	□ 真空ポンプ 設備管理ユニットに予め相談必 □ エレクトロニクス測定機器利用	□ 冷却水の利用
			□ サブミリ波FTS
□ その他 ()			
安全衛生講習 (希望する / 希望しない)		保険加入の有無(学生のみに): 有 無	

申請事項に変更が生じた場合は、速やかに変更申請書を作成し提出願います。

送付先(先端技術センター事務): atc-office@atc.mtk.nao.ac.jp